

## 多治見市環境基本計画の進捗管理(2021年度事業評価)

【目標以上（★★★）、目標達成（★★）、目標未達成（★）】

## 1 三者（市民・事業者・市）の連携協力

No.	事業内容	具体的な取組み（目標）	担当課	実績・課題	2022年度 三者協議会による評価
1	環境に関する情報の発信	・広報紙、ホームページ、ラジオ、SNS等で環境情報を発信する	秘書広報課	・広報紙に環境情報を随時掲載、4～10,12,2,3月号（計10回）ではミニ特集、囲み記事で情報掲載 ・広報紙はウェブサイト、ポータルサイト（gifue-books）、アプリ（マチイロ）での閲覧可 ・必要に応じてSNS（主にFacebook）で情報発信 ・エフエムびびの多治見シティガイドに環境課職員が毎月1回出演し、施策やイベントなどを紹介	目標達成（★★）
2	環境イベントの開催	・環境フェア、多治見の自然展を開催し、環境に関する意識高揚を図る	環境課	・環境フェア：新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ・多治見の自然展：10月9、10日の2日間、市内の自然分野（植物、生き物、気象など）に関する展示会、発表会、記念冊子の作成・配布を実施。約1,600人が来場	目標達成（★★）
3	環境に関する学習機会の提供	・多治見エコカレッジの開催により、幅広い年齢層へ環境に関する学習機会を提供	環境課	・ジュニアコース全6回（内、4回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止）、20名が参加 ・ユースコース全4回（内、2回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止）、7名が参加	目標達成（★★）
4	子どもたちへの環境教育の実施	・土岐川観察館による小中学校での環境学習の実施 ・お届けセミナーの実施	環境課	市内小学校（8校）で河川体験学習を17回実施（参加人数：1,048人）	目標達成（★★）
5	環境学習を推進する「人材」育成	・多治見エコカレッジ「マイスターコース」の開催等により、環境学習を推進する「人材」の育成を図る	環境課	自然マイスターコース全6回（内、1回はコロナの影響により中止）、15名が参加	目標以上（★★★）
6	市民活動団体への支援	・環境フェア、自然展の開催等を通じ、市民団体の活動を支援	環境課	・環境フェア：新型コロナウイルスの影響により中止したが、当フェア実行委員会（計5回）において、市民団体の環境活動の情報共有を図った ・自然展：業務委託先の「たじみの自然展実行委員会」は市民団体を中心に構成されており、各団体の活動発表の場としても開催	目標以上（★★★）
7	環境に配慮した事業活動への支援	・保水性インターロッキング実証実験のフィールド提供と効果検証への協力 ・再生可能エネルギーを活用した事業活動への支援	環境課	・本庁舎西口2か所への保水性インターロッキング実証実験を提供し、事業者及び環境課による効果測定を実施 ・市有地への再生可能エネルギー導入にむけた協力体制などを協議	目標達成（★★）
8	多様な主体と連携した活動の推進	・環境基本計画3者協議会を開催し、進捗管理や環境報告書の作成等を行う	環境課	新型コロナ感染症感染対策のため会議を開催せず、Eメール等による意見聴取及び内容確認によって進捗管理と環境報告書の作成を実施	目標達成（★★）
9	他自治体との広報連携の推進	・春日井市、TASKIサミット等の自治体間ネットワークを通じ、先進都市の情報収集を図る	環境課	・8月4日に春日井市の「エコライフセミナー」に参加、8月16日に春日井市が「たじみクールアースデー」に参加 ・TASKIサミットin飯田をオンラインにて開催（7/7）	目標達成（★★）
10	環境基本計画の進捗管理	・環境基本計画3者協議会を開催し、進捗管理や環境報告書の作成等を行う	環境課	新型コロナ感染症感染対策のため会議を開催せず、Eメール等による意見聴取及び内容確認によって進捗管理と環境報告書の作成を実施	目標達成（★★）
11	地域循環共生圏形成に向けた支援	・地域循環共生圏のための資源となる取り組みを支援	環境課	地域循環共生圏の資源となる市有地を活用した再生可能エネルギー導入について協議	目標達成（★★）

No.	事業内容	具体的な取組み（目標）	担当課	実績・課題	2022年度 3者協議会による評価
12	環境に関する職員研修の実施	職員研修を実施し、職員の環境配慮への意識向上を図る。 ①新人職員研修（ごみ収集研修） ②リサイクルステーション立ち番研修 ③貴重植物に関する職員研修会	人事課	①新人職員研修：5/31、6/1、6/3 ごみ収集研修 19名受講 ②リサイクルステーション立ち番研修：6月～9月にかけて2回/人実施 220人 ③貴重植物に関する職員研修会：11/24、12/9 新人職員12人受講	目標達成（★★）
		・環境マネージャ会議を実施し、関係法令等を周知する	環境課	11月12日に環境マネージャ会議を開催。暑さ対策、グリーン購入、エコオフィス手順書、地球温暖化について周知	目標達成（★★）
		・新人職員を対象に貴重植物に関する研修の実施	緑化公園課	貴重植物保護・保全学習会（11/24,12/9新人職員12人受講、岐阜県森林文化アカデミー、市民ボランティア団体との協働）	目標達成（★★）

## 2 地球環境の保全

No.	事業内容	具体的な取組み（目標）	担当課	実績・課題	2022年度 3者協議会による評価
13	環境に配慮した暮らし方の普及	・エコカレンダー作成	環境課	エコカレンダー(4,000部)を作成し、市内小学校6年生、環境フェアや各地区事務所配布	目標達成（★★）
14	環境に配慮した市役所の率先行動の推進	・温暖化対策実行計画（事務事業編）の推進各種手順書の周知	環境課	・電気、ガス等のエネルギー使用量を調査。 ・11月12日に環境マネージャ会議を開催し、エコオフィス、ゴミ出し、グリーン購入、環境配慮手順書について周知	目標達成（★★）
15	再生可能エネルギーの導入促進	・住宅用新エネルギーシステム設置補助により、再生可能エネルギーの導入促進を図る	環境課	当補助制度により、太陽光発電24件、燃料電池13件、蓄電池55件、自動車充電システム1件の補助金を交付（人数69人、予算執行率82%）	目標達成（★★）
16	ネットワーク型コンパクトシティの形成	・立地適正化計画に基づく届出制度の運用	都市政策課	施設誘導、居住誘導に係る届出を11件受理	目標達成（★★）
17	環境にやさしい交通システムの構築	・路線バス平日昼間割引制度の実施 ・ききょうバスの効果的な運行 ・あいのりタクシー制度導入団体への補助	都市政策課	・路線バス平日昼間利用者数1,184人/日（前年度比+95人） ・ききょうバス乗車人数103,032人/年（前年度比-19,006人） ・新たに2団体があいのりタクシー制度を導入・支援実施（計16団体）	目標達成（★★）
18	市有物件の省エネ化の推進	・児童遊園、緑地、都市公園の照明施設LED化	緑化公園課	児童遊園60基、緑地27基、公園14基をLED化	目標以上（★★★★）
		・道路照明灯のLED化	道路河川課	道路河川課管理の道路照明灯1,466基をLED化	目標以上（★★★★）
19	高気温対策の研究	・民間企業と連携した高気温対策の研究	環境課	多治見気象の会と共同で7月29日に市内19か所で一斉観測を実施	目標達成（★★）
20	暑さに起因する諸問題についての情報提供	・クールアースデー（打ち水）を実施する	環境課	8月16日に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模（参加人数）を縮小して実施	目標達成（★★）
		・前日17時及び当日5時に地方気象台から熱中症警戒アラートが発表され、多治見市のWBG Tが33°Cを超えた場合に熱中症予防広報を実施 ・各種イベントの開催の場において、熱中症や暑さ対策についての啓発を実施する ・毎週金曜日に熱中症予防情報を緊急メールで配信する	救急指令課	熱中症警戒アラート広報（6回）及び熱中症予防注意情報の予防広報（9回）を実施	目標達成（★★）
		・「熱中症0火災0プロジェクト」を消防予防課と共同で500人の通行人に啓発（8月16日） ・熱中症注意喚起メールを9回（企画防災課に依頼）、熱中症警戒アラートを6回発信（救急指令課に依頼）	保健センター		目標達成（★★）
21	暑さを緩和するための環境整備	・多治見駅周辺のミスト設置	環境課	駅北の歩道2本及び駅南口正面（道路河川課所管）にミストを設置し、稼働	目標達成（★★）
22	三者連携による暑さ対策の推進	・ゴーヤ苗の配布、民間施設へのミスト補助	環境課	6月5日に本庁舎、虎渓用水広場、各種公共施設、民間商業施設にてゴーヤの苗を5,000株配布	目標達成（★★）
23	保水機能の確保と水の有効活用	・多治見市HP等で情報の周知をし、家庭での雨水貯留施設の設置を促進 毎年5件以上を目標とする	上下水道課	雨水貯留施設設置補助金交付 7件	目標以上（★★★★）

## 3 自然環境の保全

No.	事業内容	具体的な取組み（目標）	担当課	実績・課題	2022年度 3者協議会による評価
24	身近な里山の保全・整備・活用	・自然公園の整備・管理、市民による森林整備	緑化公園課	グリーンベルト構想に基づく市民7団体による森林整備として、市民団体主導による樹林整備、遊歩道草刈り、植樹等を実施（計7回）	目標達成（★★）
25	市民参加による緑化推進	・貴重植物の保護に対する技術支援、保存樹、保護地区の管理者等への謝礼	緑化公園課	保存樹（30本）、保護地区（10箇所）にかかる現地確認と技術支援の実施、管理者への謝礼金の交付	目標達成（★★）
26	森林経営管理制度の推進	・森林経営や管理が行われていない森林所有者を対象に経営管理に関する意向調査及び意向調査を実施するために林地台帳を整備する	産業観光課	・森林所有者を対象に経営管理に関する意向調査を実施（94件） ・三の倉町、廿原町、諏訪町の林地台帳を整備	目標達成（★★）
27	緑のボリュームアップ作戦、民有地緑化の推進	・公共施設の緑化、沿道の緑化、街路樹の整備	緑化公園課	中心市街地緑化1箇所、公共用地緑化1箇所 市有地花壇管理（グリーンワフ-大作戦）4箇所	目標達成（★★）
		・既設街路樹の維持管理のみであり、新たな整備事業はなし	道路河川課		
28	水辺環境や里山環境の保全	・ホテル等の生息調査の実施	環境課	市文化財保護センターによる北小木のホテル保護のための草刈り及び生息数調査に同行（草刈り1回、生息数調査5回）	目標達成（★★）
29	農地の維持	・国の補助制度を活用し、農地の維持・保全を進める	産業観光課	・市内各地域での、多面的機能支払交付金等の活用を支援（計4件(3者)、1,754,172円交付） ・今後、新たな地域での交付金の活用を働きかけ、実施へ結びつけることが課題	目標達成（★★）
30	動植物の生育・生息地の保全と情報提供	・希少動植物などに関する情報発信	環境課	・東町シデコブシの自生地の見学及び萌芽測定（面積300㎡、個体数：41、幹数：135）の実施 ・市文化財保護センターによる虎溪山シデコブシ群生地の笹狩りに参加	目標達成（★★）
31	特定外来生物の防除	・アライグマ、ヌートリア等の特定外来生物の防除を進める	環境課	有害鳥獣捕獲用の箱わなを新たに8個購入、アライグマ、ヌートリア等の特定外来生物21頭を捕獲	目標達成（★★）
32	身近な生き物の生息地の保全	・ピオトープの整備	環境課	脇之島小学校・三の倉・廿原・共栄のピオトープの修繕を維持管理者と共に実施	目標達成（★★）

## 4 物質の環境の保全

No.	事業内容	具体的な取組み（目標）	担当課	実績・課題	2022年度 3者協議会による評価
33	家庭におけるごみの排出抑制	・家庭用生ごみ処理機購入補助	環境課	補助金交付件数39件 （処理機：26件・処理容器：13件）	目標達成（★★）
34	事業所におけるごみの排出抑制	・事業所への啓発の実施	環境課	廃棄物処理承認書交付時に廃棄物減量の啓発チラシを配布	目標達成（★★）
35	資源ごみ等の分別の徹底	・紙ごみ等に関する啓発	環境課	・「環境月間」に合わせ、市広報6月号で資源ごみリサイクル、分別方法を周知 ・市広報紙3月号に「家庭の資源・ごみの収集カレンダー」を折込配布	目標達成（★★）
36	資源の有効活用	・資源回収の実施	環境課	資源集団回収奨励金を50団体（327回実施）へ交付	目標達成（★★）
37	廃棄物の適正処理	・三の倉センター焼却施設の長寿命化を図るために改良工事を行う	三の倉センター	熔融炉設備：ごみ受けホッパ点検口拡張、デッキ、タラップ追設等	目標達成（★★）
38	不法投棄等対策の実施	・監視パトロールの実施	環境課	外部委託による監視パトロール（昼間192日、夜間15日）を実施	目標達成（★★）
39	環境調査の実施	・河川水、土壌、最終処分場放流水、ゴルフ場残留農薬等の検査の実施 臭気測定の実施	環境課	・河川水、焼却施設周辺の土壌、河川底質、最終処分場放流水、ゴルフ場残留農薬等の検査を実施 ・養鶏場の臭気測定を実施	目標達成（★★）
40	生活排水の浄化	・下水道整備済区域内の下水道未接続世帯（浄化槽、汲み取り）への切替促進	上下水道課	下水道未接続世帯への切替促進を実施 訪問2,151件	目標達成（★★）
		・処理施設を適正に管理し、放流水質を計画放流水質以下とする 池田：BOD 15、T-N 10.2、T-P 1.5 市之倉：BOD 15、T-N 15、T-P 1.5 笠原：BOD 15	施設課	放流水質（令和3年度平均） 池田：BOD 3.4、T-N 5.0、T-P 1.0 市之倉：BOD 5.4、T-N 5.3、T-P 1.1 笠原：BOD 7.4	目標以上（★★★★）

No.	事業内容	具体的な取組み（目標）	担当課	実績・課題	2022年度 3者協議会による評価
41	美しい風景づくりの推進	・風景づくり計画、条例及び規則の見直し ・風景づくりアドバイザー会議の開催 ・たじみ景観塾を開催市民の景観意識の醸成	都市政策課	・風景づくり計画及び規則の見直し検討 ・風景づくりアドバイザー会議12回実施、14件審査 ・たじみ景観塾7講座実施、受講生中50名（75%）が新規	目標達成（★★）
42	適正な広告景観の形成	・屋外広告物許可の適正執行 ・違反広告物に対する指導、対応	都市政策課	・許可物件数2,089件（新規230件、更新1,723件、変更136件） ・簡易除却4件（パトロール33回、延べ96人参加）/文書通知 延べ183件	目標達成（★★）
43	まち美化活動の推進	・美化推進重点地区の整備	環境課	・美化推進重点地区の路面標示の整備 ・美化推進重点地区の美化パトロールの実施	目標達成（★★）
44	民有地緑化への支援	・市街地緑化助成、生け垣設置補助	緑化公園課	市街地緑化助成：358㎡、4箇所（71.6万円）	目標達成（★★）
45	身近な憩いの空間の創出	・ポケットパーク、児童遊園の整備	緑化公園課	ポケットパーク等の低木の枯れ補植の実施（2箇所）	目標達成（★★）
46	住環境悪化への対応	・不快害虫(コバエ)対策、研究調査	環境課	静岡大学の田上准教授を招き、市之倉町及び笠原町にて生態の研究調査を実施（6/24・25、30・7/1）	目標達成（★★）
		・保安上危険となる恐れのある空家等に関する市民からの通報・相談に適切に対応する	都市政策課	・市民から通報のあった空家等対応件数77件（H3新規20件,継続57件） ・所有者に対し、適正管理を促す文書等を発送（13件） ・行政代執行による空家の除却を実施（1件）	目標以上（★★★★）
47	今後想定される課題への対応	・リニア中央新幹線工事に伴う発生土について、西尾工区（春日井市）においては環境管理協定に基づき定期的な調査を実施、大針工区においてはJ R東海との協議を行う	環境課	・西尾工区からの発生土の搬入について、令和元年11月から定期的に現地調査を実施 ・大針工区での発生土について、リニア連絡協議会等においてJ R東海と協議を実施	目標達成（★★）